

# マイレールを次世代につなげよう。

参加者募集!  
入場無料

日時：平成18年3月21日（火）春分の日

会場：タス2階 コンベンションホールⅡ

山形県長井市館町北6-27 TEL 0238-88-1833

開場／13:00 開会／13:30



フラワー長井線は大正年間に軽便鉄道として開通して約80数年来、昭和63年には第三セクターとして転換しながら、地域住民とりわけ通学生の貴重な足として、また新幹線接続の公共交通機関として、地域に重要な役割を果たしてきました。

一方、車社会の一層の進展や少子化の影響による高校通学生などの減少により、年々利用者が大きく落ち込み、経営状態は非常に厳しくなっており、旧国鉄の廃止路線になった時以来の第2の危機に直面しています。

フラワー長井線の存続のためには、沿線地域の住民活力と地域資源を結びつけた観光利用を図っていくことが重要であり、観光産業の振興にもつながります。フラワー長井線沿線には、身近すぎて見過ごされてきた資源がたくさんあります。みなさんで地域の資源に磨きをかけ、沿線の魅力アップを図る取り組みを考えていきましょう。

## プログラム

● 開会（13：30）

● 主催者挨拶

フラワー長井線利用拡大協議会会長  
長井市長 目黒 栄樹

● 基調講演

「どうやって残す？地方の鉄路  
～相次ぐローカル線廃線の中で～」

《講師》 日本福祉大学経済学部助教授  
中村 智彦

● パネルディスカッション

「フラワー長井線とまちづくり」

【コーディネーター】

日本福祉大学経済学部助教授 中村 智彦

【パネリスト】

会津鉄道株式会社	代表取締役社長	根本 茂太
JTBプラネット旅行社	取締役旅行事業部長	佐々木 優子
NPO法人長井まちづくりNPOセンター	代表理事	小幡 知之

● 閉会（16：10）



### 講師プロフィール

● なかむらともひこ

1964年東京都生まれ。  
上智大学卒業後、名古屋大学大学院博士課程修了。現在、日本福祉大学経済学部助教授。愛知県産業振興計画策定委員など地方自治体の委員などを歴任。3年前からは長井市の産業振興にも携わる。

## 長井線 今・昔 写真展

同時開催

昭和28年当時のSLから現在のフラワーライナーまで多数の写真を展示します。

（撮影：小口昭）

## シャトルバスのご案内

シンポジウム当日、長井駅～タス間をシャトルバス（無料）が運行します。ぜひ、フラワー長井線をご利用の上ご来場ください。

### 《シャトルバス・運行時間》

★長井駅発 一便目／12:30  
フラワー長井線 上り 荒砥発 12:03  
→ 長井着 12:23

★長井駅発 二便目／13:10  
フラワー長井線 下り 赤湯発 12:16  
→ 長井着 13:01

☆タス 発 一便目／16:10  
フラワー長井線 上り 長井発 16:24  
→ 赤湯着 17:04

☆タス 発 二便目／16:40  
フラワー長井線 下り 長井発 16:55  
→ 荒砥着 17:14

■ 定員／120名 ■ 参加方法／当日、直接会場にお越し下さい。■ 参加料／無料

■ お問い合わせ

フラワー長井線利用拡大協議会事務局（山形県長井市役所企画調整課企画係内）

〒993-8601 山形県長井市まもの上 5番1号 TEL 0238-84-2111 内線342

主催：フラワー長井線利用拡大協議会